

科目名	公共政策基礎演習	担当者	水戸 克典	部別	第一部	期間	後期	単位数	2
-----	----------	-----	-------	----	-----	----	----	-----	---

【授業概要】

授業目的	グループワークを通じ、公共政策の形成過程、及びわが国における公共政策の現状と課題について理解を深めていきます。		
到達目標	プレゼンテーションのスキルを習得しつつ、わが国における政策過程や公共政策の特質や課題について、自分の言葉で説明できるようになることを目指します。		
履修条件	前期の公共政策論を履修していることが求められます。また、グループ学習を行うため、必ず毎回授業に出席することが必要です。		
授業方法	グループ学習を行いつつ、(グループごとの)プレゼンテーションやディベートを実施します。		
準備学習	授業時間以外に、参考文献を収集し、目を通しておくなどの準備学習が必要となります。		
成績評価	種別	割合	評価基準
	定期試験	0%	
	平常評価	100%	毎回授業に積極的に参加することが必要です。
教科書	初回授業時に指示します。		
参考書	授業中に適宜指示します。		
オフィスアワー	金曜日 12:15～12:55 ※事前にメール等で必ず連絡・予約してください。		

【授業区分】

区分	授業内容
1	ガイダンス
2	政策過程の基礎的なモデルに関する学習(1)
3	政策過程の基礎的なモデルに関する学習(2)
4	政策過程の基礎的なモデルに関する学習(3)
5	グループごとの予備的討議(政策過程)(1)
6	グループごとの予備的討議(政策過程)(2)
7	プレゼンテーション(政策過程)
8	ディベート(政策過程)
9	公共政策の現状と課題に関する学習(1)
10	公共政策の現状と課題に関する学習(2)
11	グループごとの予備的討議(現代日本の公共政策)(1)
12	グループごとの予備的討議(現代日本の公共政策)(2)
13	プレゼンテーション(現代日本の公共政策)
14	ディベート(現代日本の公共政策)
15	まとめ